

こ と み

第28号

2020. 8
発行

里塚・美しが丘地区
町内会連合会

札幌市清田区里塚2条5丁目1-1
里塚・美しが丘地区センター内
電話 011-884-1210
里・美町連ホームページアドレス
<http://satomitiku.eek.jp/>

町連会長挨拶

里塚・美しが丘町内会連合会 会長
平目 伸二



昨年4月に平成の時代が終わり、5月に新しい年号『令和』を迎えるにあたって、国民一人一人が期待と希望に満ち溢れた気持ちを持っていたことと思います。

しかし、そんな期待とは裏腹に、新年早々に中国の武漢市でこれまでにないウイルスが発生したというニュースが流れていました。この時点では、このウイルスが世界中に蔓延するほどのものではないだろうと、誰もが感じていたのではないのでしょうか。特に北海道が最初にこれほどの感染者が出ることを想像できなかったことでしょう。ちょうどこの時、札幌市では恒例の雪まつりが開催され、会場には中国はもちろん、海外からの旅行者が訪れ例年通りの賑わいをみせていました。

そして、札幌でも2月末頃から感染者が出てきて日に増えていき、3月には北海道で非常事態宣言が発令され、道民に恐怖と絶望感を与えました。一旦落ち着いたものの、4月になると日本各地で『新型コロナ

ウイルス』が蔓延し、全国に非常事態宣言が発令される事態となり、これを境に私たちの生活はコロナウイルスに翻弄されることとなってしまいました。

里・美町連もこの影響で、予定していた全ての行事の中止を余儀なくされ、現在に至っております。今後の札幌市、清田区、里・美町連のイベントや行事の実施につきましても、慎重に検討を重ねており、今のところほとんどが中止になる見込みです。里・美町連の最大のイベントである「秋まつり」も6月の理事会にて中止することにさせていただきました。これは北海道胆振東部地震の年に続き2回目となります。非常に残念ですが、会員の皆様の健康を考えますと致し方ないことかと考えております。

今後は『ウィズ・コロナ』という形での町連運営を模索しながら、前に進んでいかなければなりません。各理事・町連役員との打合せを重ねて、会員の皆様に迅速かつ正確に情報をお伝えしてまいりますので、今後ともこれまで同様、ご理解とご協力をお願いいたします。

町連定例総会は書面表決により実施

里・美町連は4月19日(日)に予定していた令和2年度定例総会を新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から中止し、5月14日(木)までに書面表決により各議案を諮らせていただきました。結果は以下の通り、全て賛成で承認されました。今後とも各事業を適正に執行してまいります。ご協力ありがとうございました。

議案	内容	書面表決結果
第1号	令和元年度事業決算等報告	賛成77名、反対0名
第2号	令和2年度事業計画案・予算案等	賛成77名、反対0名
第3号	里・美地区社会福祉協議会、令和元年度事業・決算報告、2年度事業計画案・予算案	賛成77名、反対0名

第1回町連理事会

コロナ禍において開催が見合されていた第1回里・美町連理事会が、6月25日(木)地区センター多目的室において行われました。理事会では今後の行事予定について話し合いを行い、秋まつりなどの中止が決定しました。また、コロナのため中止となった総会に代えて行われた書面表決の結果などが報告されました。

令和二年 里・美地区町内会連合会役員一覧

役職名	会長名	町内会名
相談役	加来 博	里塚第一
会長	長平 伸二	こもれび南ヶ丘
副会長(総務担当)	後藤 美智子	三里塚
副会長(事業担当)	青山 嘉彰	里塚第二
副会長(財務担当)	河村 博	光が丘
監事	藤山 芳彦	こもれび南ヶ丘
環境衛生部長	小谷 雅彦	羊ヶ丘通
防災防犯部長	下山 秋紀	桂台
交通安全対策部長	関澤 良治	桂台
交通安全対策部長	佐藤 洋	羊ヶ丘通
交通安全対策部長	後藤 勝彦	里塚緑ヶ丘
交通安全対策部長	村松 廣久	里塚緑ヶ丘
青少年育成部長	山田 勝美	南美しが丘
青少年育成部長	山部 明夫	日の丸団地
青少年育成部長	高山 純子	里塚東部
体育部長	大竹 学	パシフィック
体育部長	村山 義勝	こもれびの街
女性部長	安立 紀男	パシフィック
女性部長	長南 弘子	美しが丘南公園
女性部長	藤原 由子	里塚第一
女性部長	今 昌代	里塚団地
女性部長	小川 千伊子	里塚緑ヶ丘
広報部長	北村 篤介	里塚第二
広報部長	南部 由貴恵	羊ヶ丘通
副部長	奥谷 典子	南美しが丘

行事中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となっています。

- 5/24 古着回収
- 6/27 町連パークゴルフ大会
- 4・7・9月 春・夏・秋の交通安全運動
- 7月 理事一日研修
- 9/6 ゲーム&ウォーキング
- 9/27 町連秋まつり
- 10/4 古着回収

令和二年 町内会・自治会会長一覧

町内会・自治会名	会長名
里塚第一町内会	三浦 正道
里塚第二町内会	伊藤 誠二
日の丸団地町内会	木村 豊
桂台町内会	齋藤 式
南美しが丘町内会	竹下 勇
美しが丘南公園町内会	大久保 憲雄
美里町内会	中村 克己
パークシティ里塚町内会	篠原 徹
里塚中央町内会	盛田 久夫
里塚東部町内会	山口 元大
光ヶ丘町内会	河村 博
三里塚町内会	後藤 美智子
里塚団地自治会	山崎 洋行
羊ヶ丘通町内会	丹野 勝
里塚緑ヶ丘町内会	大下 優
ライブヒルズ町内会	新藤 信一
グリーンヒル里塚自治会	佐藤 吉明
こもれびの街町内会	田畑 正継
里塚パークマンション桂台町内会	中谷 幸一
パシフィック美しが丘南公園自治会	板倉 均
美しが丘式番街自治会	汐海 一義
ファミール美しが丘町内会	新飯田 修
コナード美しが丘町内会	山本 孝司
美しが丘団地自治会	北原 耕平
こもれび南ヶ丘町内会	星川 英昭
四季彩の杜町内会	斉藤 忠昭

交通安全運動

「安全・安心 見守る雪だるま」

里・美地区センターにて、1月31日(金)に里・美地区少年補導員会が豊平警察署交通課と三里塚小学校の2年生58名を迎え、交通安全を啓発する雪像を作成しました。作成したのは、クレヨンしんちゃん、ドラえもん、オラフなどの雪像7体で、子どもたちは委員の方たちの指導を受けながら、真剣なまなざしで雪を積んだり削ったりと励んでくれました。できあがった雪像は、雪どけまで訪れる方を楽しませてくれました。みんな寒いなか、よく頑張ったね。ありがとう！

交通安全対策部

「無事故を願い」交通安全旗の設置

毎年、清田区交通安全運動にあわせて年4回の街頭啓発を実施していますが、今年はコロナ禍において、既に春・夏・秋の3回が中止となりました。

そんな中においても町連交通安全対策部では、例年どおり里・美地区センターの前などの道路沿いに交通安全旗25本を立て、通行するドライバーに安全運転を呼び掛けてくれています。



体育部

「はじめてのヨガ」開催

例年冬に子どもたちの玉入れ大会を行っていましたが、今回は趣向を変え女性限定のヨガ教室、「はじめてのヨガ」を2月16日(日)に里・美地区センターで開催しました。

初めての行事なのでどのくらいの方が参加してくれるのか心配でしたが、ホールの大きさにちょうど良い約40名の参加があり「ほこ」としました。地元美しが丘出身のヨガインストラクターの竹森先生を迎え、静かな音楽の流れる中、皆さん清々しい汗をかき、楽しんでいただけただうでした。

ヨガと言えばラクダや猫のポーズなど体が柔らかくできないイメージですが、未経験者の方にも無理なくできる動きなので今回参加をどうしようか悩んだ方！次回はぜひご参加ください。

ただ、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ほとんどの行事が中止になっている今、年を開けても行事が開催できるか不確定ですが、いつか開催できる時が来るまで、感染予防に努め乗り切ります！



女性部

一円玉募金活動

昨年度の一円玉募金活動は、皆様の多大なるご協力を頂き、清田区全体で1,523,758円が集まり、里・美地区では298,492円にのぼる募金を頂きました。

この運動は昭和53年度に豊平区女性部協議会が開始したもので、平成9年に清田区として区分した後も、22年間運動を継続しております。

皆様からの善意の募金を、昨年12月11日(水)に清田区内の福祉施設や各地区社会福祉協議会などへ贈呈させていただきました。

贈呈した施設では、施設の修繕や、スツール、児童用遊具、食器などの備品購入や各種活動費等に活用するとの事で、施設利用者や職員の方からたくさん喜びの声寄せられております。

募金にご協力くださいました皆様に心から御礼申し上げます。



福まちだより

福まち二世世代交流会

里・美地区福祉のまち推進センターでは、子育て中のママにも高齢者にも優しいまちづくりを目指して、毎年、二世世代交流会を実施しており、昨年12月16日(月)には地区センターに114名の皆様をお迎えし、手遊びやボードビル、マジックタイムなどを楽しんでもいただきました。催しの後は、福まち推進員の方々が前日から準備したお雑煮やおしるこを味わっていただきました。



里・美地区福祉のまち研修会

「里・美気にかける運動」の一環として平成29年度から令和元年度の3年間にわたり、平岡中学校区、真栄中学校区、平岡緑中学校区の各ブロックで行ってきた研修会の集大成として、2月14日(火)に里・美地区全体の福まち研修会を地区センターで開催いたしました。それぞれのブロックの課題を福まち推進員のほか、社会福祉協議会、区保健福祉課、第2包括支援センター、介護予防センターの職員にも加わっていただき、地域別のテーブルに分かれて話し合いを行いました。

美地区福祉のまち研修会

日時 令和2年2月14日(火) 13:30~15:30
場所 第1会場：地区センター 第2会場



区長表彰

5年以上継続して町内会・自治会の役員を務められ、地域振興等に顕著な功績のあった前田勝則さん(元日の丸団地町内会会長)と金盛勝雄さん(元グリーンヒル里塚自治会会長)の表彰式が7月7日(火) 清田区役所で行われ、小角清田区長から感謝状と平日町連会長から記念品が手渡されました。



金盛 勝雄氏 前田 勝則氏
(元グリーンヒル里塚自治会会長) (元日の丸団地町内会会長)

各種表彰

札幌市防災表彰

特に優れた自主防災活動を実践された「美しが丘式番街自治会(汐海一義会長)」が、1月15日(水)、ホテルモントレエーデルホフ札幌で札幌市から表彰されました。同自治会は日頃の見守り活動はもとより、支えあい登録により要配慮者と支援者のマッチングを行っているほか、自主防災広報紙を発行するなど防災意識の向上にも取り組まれています。

グリーンさつぽろ衛生推進功労者 ボランティア表彰

地域の環境美化や環境衛生などに顕著な功績のあった西村富士男さん(里塚第二町内会)と北澤隆さん(美しが丘式番街自治会)が、清田区グリーンさつぽろ衛生推進協議会から表彰されました。今年はコロナ禍において表彰式は行われなかったため、6月に各町内会・自治会の会長からそれぞれ表彰状が手渡されました。

共同募金運動功労者

20年以上にわたり赤い羽根共同募金運動に協力された功績などが認められ、日北自動車工業(株)(丹野司代表取締役社長)が7月6日(月)、北海道共同募金会から表彰されました。地域のためにいつもありがとうございます。



共同募金運動功労者表彰
表彰を受け取る 丹野 勇助 常務(左)



防災防犯表彰(団体)
美しが丘式番街自治会 汐海会長(左)

コロナ禍でも里・美地区 青パト隊は活動中

「地域の安全は地域で守る」を合言葉に、ボランティア7名の方が自家用車に青色回転灯を装着し、里・美地区内の防犯パトロールを行っていることをご存知ですか。

一般の車両が青色回転灯を無許可で点灯させることは法律で禁じられていますが、警察の承認を受けた青パト隊は、昨今のコロナ禍においても休むことなく、通学路などを中心に異変がないかどうか目を光らせてくれています。地域の方どうしで声を掛け合うことにより、犯罪の起きにくい地域が形成されていきます。皆様も青パト隊を見かけたら、ぜひ「いつもありがとうございます！と声をかけてあげてください。」



青パト隊の佐藤 洋 隊長(町連 防災・防犯部長)は、地域安全への貢献に対し6月5日(金)北海道警察から表彰されました。



コロナ感染予防の取組み

非接触型温度計を寄贈いただきました

・美地区センターは、7月9日(木)、同地区で道路復旧工事を行っている共創技建(株)(櫻修一代表取締役社長)から、非接触型温度計2台を寄贈いただきました。コロナ感染予防に必要とする各センターの要請に応えていただいたものです。ありがとうございます。



共創技建(株) 櫻 修二 社長(左)

花いっぱい街に 町内自慢の花壇紹介

各町内会・自治会では、町内の街路樹植樹マスに花を植え、道行く人を楽しませてくれています。その中から、平成27年度に札幌市から「ます花壇優良制作者」として揃って表彰された「こもれび南ヶ丘町内会」と「こもれびの街町内会」を紹介します。

こもれび南ヶ丘町内会

町内のシニア緑優会の方々が中心となつて、今年も5月21日(木)に町内会館前などの植樹マスにマリーゴールド、ベコニア、ペチュニアの花約400株を植えました。清田区ガーデニングコンテスト地域コミュニティ部門で、これまで4回もの受賞歴がある同町内会の花壇は、水やり、草とり、花がら摘みなどの地道なお世話をする方に支えられているそうです。



こもれびの街町内会

平岡公園の東に位置する同町内会では、毎年住民が協力して住宅街や町内会周辺の植樹マスに花を植えています。今年も6月13日(土)、新型コロナで参加者が少ないのではと心配される中で20人が集まり、札幌市から提供されたサルビア、マリーゴールド、ベコニアなど、色とりどりの花約700株が丁寧に植えられました。

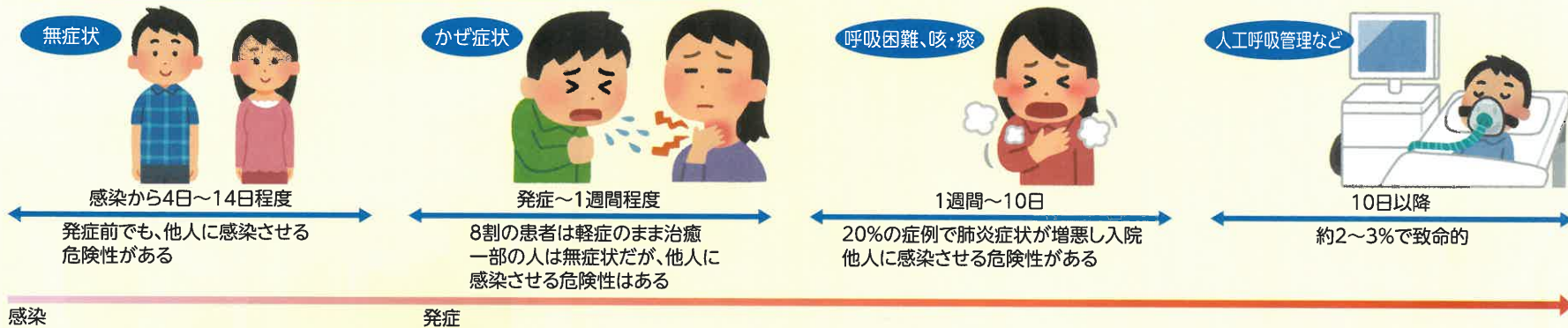


新型コロナウイルスの感染を防ぐために！

新型コロナウイルスを知ろう

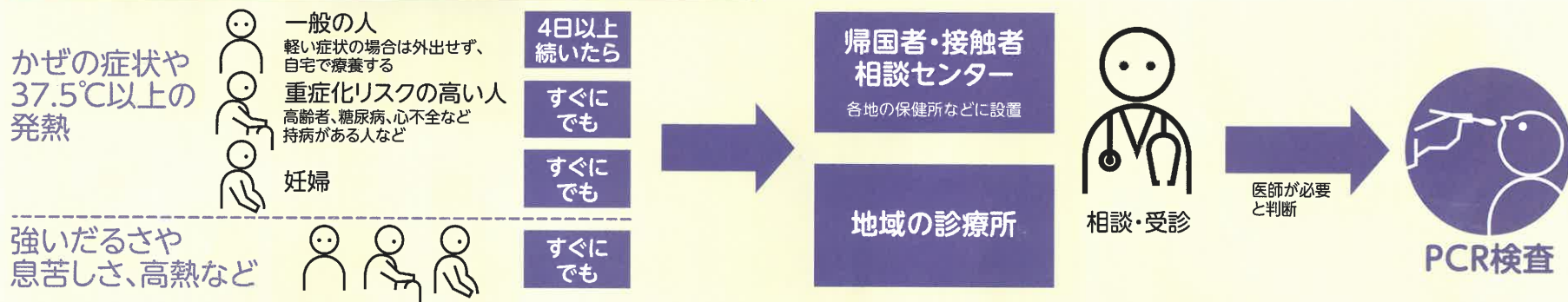
典型的な感染経過

(厚生労働省HPから引用)



感染したかと思ったら？

(朝日新聞から引用)



【相談窓口】

●札幌市保健所(新型コロナウイルス一般相談窓口)

☎011-632-4567 9:00～21:00(土日祝も開設)

●救急安心センターさっぽろ:帰国者・接触者相談センター(受診相談)

☎011-272-7119 24時間対応

自分で出来る感染予防の取り組み

「北海道コロナ通信システム」を活用しよう！



利用者がQRコードからメールアドレスを登録すると、同じ日、同じ施設を利用した方の中から新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、北海道からのメールでお知らせするシステムです。区役所、図書館、地区センター、各店舗、事業所のほか、多くの施設で利用できます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/coronaalertsystm.htm>

【サンプル】こちらは「北海道庁」に掲示してあるものです。

日常生活を営む上での基本的生活様式を実践しましょう

感染者数が限定的になった場合でも、再度感染が拡大する可能性があることから、長期的な感染予防の取り組みとして、暮らしの中で実践していきましょう。



ホタルの幼虫を観察しませんか

NPO法人札幌清田ホタルの会は、区内に生息しているホタルを守ろうと平成10年に発足し、以来、清田区民ほか多くの皆さんに支えられてきました。

同会では、一年かけて育てた幼虫を毎年、区役所裏の「ホタル池」に放流、7月には「ホタル観賞会」を開催し、区内の河川清掃なども行ってきました。

また、里・美地区センターでも、三里塚小学校とシニアグループの生徒との合同ホタル学習会をしたり、美しが丘緑小学校でのホタル授業・写真展示、美しが丘幼稚園とのホタル幼虫放流や鑑賞会・写真展示などを通じてホタルを学んできましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大で事業を全て中止しています。子ども達の喜ぶ姿や学ぶときの目の輝きが見られないのが残念です。しかし、地区センターにはホタルコーナーがあり、ホタルの幼虫とカワナを育てています。2階には写真コーナーもあって、いつでも見られますので来られた際はぜひ観察してみてください。

(寄稿: ホタルの会 丹野 勝 副理事長)



編集後記

新型コロナウイルス感染拡大の渦中、人々が集う様々な行事も中止となりました。今は人と人の距離をとることが日常の感染予防対策ではありますが、こんな時だからこそ、人々の心の距離は離れずにいてほしいと思います。手洗い・うがい・三密回避で、皆様が健康に過ごされることを願っております。

広報部

部長 北村 篤介 副部長 南部由貴恵
副部長 奥谷 典子 オザバー 与那覇政史